

子どものころの遊び

●穴沢
俺が小学生の頃は初代ファミコンが発売されたくらいの頃だったなあ。

既談 澤田
ファミコンってどんなものですか？
私は任天堂DSが発売されたくらいの時期からゲームを始めた。それまでは外で遊びまわっていました。

●穴沢
近所の同年代の子たちは皆ザリガ二釣りやクワカ夕探りに行っていた。俺は野球をやっている時以外はインドア派だったこともあって、ゲームや漫画とか屋内でできるもので遊んでいたかな。虫が苦手っていうことが一番大きな理由かもしれないけど(笑)

既談 澤田
それは少し意外ですね。野球のイメージがあるからなのか、外で遊びまわっていたのかと思いました。カブトムシとか蛙とかをよく捕まえていました。

●穴沢
蛙の話はやめてくれ！ 本当に苦手だから！

既談 澤田
穴沢さんにも苦手なものがあったんですね(笑)
遊びはどんなものがありましたか？
私はドッチボールとかタンポ、エスケンとか、クイードをよくやっていました。

●穴沢
タンポとかエスケンとかわかるんだ！？

既談 澤田
遊び過ぎてエスケンで2回くらい骨折した事もありますね(笑)。

●穴沢
骨折するほど夢中になってたんだね。今の様子から何となくイメージができるけど、少し意外だな。外での遊びなら俺も同じような遊びが多かったな。

既談 澤田
本当ですか？
穴沢さんとは20歳くらい年齢は離れていますが、子供のころの遊びは大きく変わってはいないですね。

プロ保険談話室

日頃、皆様の前では保険のお話しがなかなかできませんが、我々の別の一面を少しでもお見せ出来ればと思い、談話室を設けました。覗いてみましょう。



昭和と平成のギャップが出るようにそれぞれの世代の二人に話あっていただきましたが、遊びについてはあまり違いはなかったようですね。それはそれでおもしろく、2人の人となりが見えたいという話が聞けたと思います。

次号でも社員の人となりが見える面白いテーマを用意しますので、ご期待ください！

S



H

穴沢 朝己

澤田 奈津子

生年月日：昭和49.01.07

生年月日：平成07.07.21

編集後記

元号が平成から令和に変わりましたが、プロ保険NEWSは変わらず、皆さまにとって楽しいものをお届けできるよう今号も編集させていただきました。今号は社員の人とを表現できるよう心がけましたので、少しでも社員の人とつながり、皆様との距離が縮まれば幸いです。

営業部 増田 昂次

プロ保険取扱保険会社

東京海上日動

東京海上日動あんしん生命

三井住友海上

万一事故が起こったらすぐ連絡

事故現場立会サービス

プロ保険サービスセンター **TEL.076-259-0199**

24時間電話受付サービス

東京海上日動 0120-119-110
三井住友海上 0120-258-365

平日 AM8:30~PM7:00

土日祝日 AM8:30~PM5:00

営業案内

- ◆損害保険
超保険、超ビジネス保険、自動車保険、火災保険、傷害保険、旅行保険、運送保険、賠償保険、各種工事保険、積立保険、所得補償保険、その他
- ◆生命保険
終身保険、定期保険、養老保険、こども保険、経営者向け保険、がん保険、医療保険、家計保障保険、その他
- ◆事故相談
交通事故、日常生活や業務中の事故などに関するいろいろな相談を、解決に向けてアドバイスさせていただきます(無料)
- ◆証券確認
各種保険の証券を個々の実情に照らし合わせて、わかりやすい説明や提案をさせていただきます(無料)
- ◆プロ保険式リスクマネジメント
企業活動(自然災害から人的事故まで)における様々なリスクに対し適確なアドバイスを行うシステムです(無料)

保険と名のつくものはすべておまかせ



株式会社 **プロ保険**

〒921-8043 金沢市西泉4丁目35番地
TEL076-259-0188 FAX076-243-0144

HPアドレス <http://www.prohoken.co.jp> (プロ保険の社員紹介から業務内容まで、情報満載！)
メールアドレス info@prohoken.co.jp (ご意見・ご要望をお気軽にお寄せ下さい。)

プロ保険NEWS

Vol.39 2019. July

夏号



新社長挨拶

皆様には平素より多大なご高配を賜り、厚く感謝申し上げます。

この度、平成31年4月より前代表取締役社長中川修一が代表取締役会長に、私こと、鶴來義丈が取締役社長に就任いたしました。

まだまだ力不足ではございますが、社業に尽力して参りますので引き続きご支援を頂けますと幸いです。

また、新元号令和の年に、弊社も創業より46年を迎える事が出来ましたのも、皆様方のおかげでございます。改めまして御礼申し上げます。

さて、私たちは、約2年前に、弊社がどうあるべきかの道標として「三つの理念」を策定しました。

【三つの理念】

- ・お客様の安心生活と安心経営に貢献すること
- ・お客様と社員が共に栄え、共に成長すること
- ・社員、お客様、社会に選ばれ続け、存在し続ける会社であること

この理念を、弊社の目指すべき役割、目指すべき姿としています。

また、この理念に近付けるよう、五つの行動指針を掲げ、日々の業務に取り組んでおります。

三つの理念を通し将来を見据え、五つの行動指針に従って、皆様方のもとへお伺いします。

何か思うところがありましたら、忌憚なくお申し付けください。必ず皆様のお役に立つ所存です。



取締役社長
鶴來 義丈

新会長挨拶

平成12年から社長に就任させていただき、早19年の月日が経ちました。

ゆっくり振り返ることも出来ない程、目先の課題解決に奔走し続けた様に思います。経営者として、確固たる知識、経験も無く、付け焼刃の勉強や、経営者の諸先輩方に必死に聞きながら、正解も分からず進めてきました。ただ、助けになったのは、高校で勉強した経理の知識と、両親が商売をしていたという環境、更に社会に出てすぐ始めた営業の経験なのではないかと思っております。しかし、何より素晴らしいお客様、取引先に恵まれ、同時に、多大なご支援をいただいたお陰だと深く感謝しております。又、従業員へも同じ思いで、毎朝毎晩必ず静かに心と手を合わせております。

私の就任期間で、印象に残るのは平成23年に現在のビルを購入出来た事です。それまで当社は昭和48年の創業以来38年間、間借りを続けておりましたので、中古物件ではありましたが、自社ビルを持てるなど私には夢のまた夢のような気持ちでありました。

さて、今年からは経営実務を鶴來新社長と穴沢新専務に移行しつつ、私は大好きな営業を続けながら、これまで通り中小企業の応援団として少しでも皆様方に勇気と元気を与えていきたいと思っておりますので、引き続きお付き合いの程何卒よろしくお願い申し上げます。



代表取締役会長
中川 修一



取締役社長
鶴來
義丈



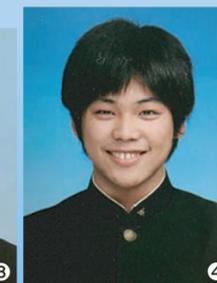
- ①可能性しかない 2歳
- ②まだまだいけた 15歳
- ③そろそろ先が見えた 18歳
- ④バブルはとっくに弾けてます 25歳
- ⑤お世話になりますプロ保険 一番痩せてた 33歳



- ①はじめて友人の結婚式に出た写真です。 28歳
- ②1とは別の結婚式の2次会司会の写真です。 30歳
- ③少しずつ太り始めていますね。 33歳
- ④現在付近の写真です。なぜこうなったのか自分でも不明です。 42歳

損害サービス部
雁行 真志

プロ保険 写真館



営業部
増田
昂次

- ①この頃はやんちゃそうな顔ですね。 4歳
- ②小学校の卒業アルバムです。髪が長くてよく女の子に間違えられていました。 12歳
- ③中学校の卒業アルバムです。今とは別人の様ですが、間違いなく僕です。 15歳
- ④高校の卒業アルバムです。当然ですが、中学校よりも少し大人になっています。 18歳
- ⑤現在です。大学受験頃から太り始め、過去の栄光は見ると影もなくなっています。 25歳